

の 心温まる夜になりました がた竹灯ろうの夕べ初開催

野方公民分館主催の『のがた竹灯ろうの夕べ』が、12月25日(土)、照日神社において開催されました。新型コロナウイルスの影響で各イベント等が中止になり「皆さんの思い出作りになれば」と同分館が初めて開催しました。

野方小学校5・6年生がデザインし、分館役員が彫った竹灯ろうは、照日神社の階段周辺に並べられ、午後6時、ろうそくの火が灯されました。

弓削一弘分館長は「野方を元気にしたい!という気持ちで取り組んでいます」と話されました。



体 大崎中生徒が表敬訪問 かつくりコンテストで入賞

毎日新聞社が主催の『第35回毎日カップ「中学校体力づくり」コンテスト』に大崎中学校が入賞し、12月22日(水)、生徒を代表して生徒会保健部長の寺田京介さん(きょうすけ)と副部長の川越月愛さんが役場を表敬訪問されました。

本コンテストは、新体力テストや学校の体力づくりへの取り組みなどが審査されます。大崎中は初めてエントリーし、過去最多の4,449校の応募の中から、ベスト12に相当する『優良賞』を受賞しました。毎日新聞社東京本社でおこなわれた表彰式には、全校を代表して川越さんと保健体育科の小橋口桂嗣先生が出席しました。

3年の川越さんは「上位の学校の立ち姿やスピーチ内容から上位の理由が納得できました。今回よりも上の賞が取れるよう、後輩たちに盛り上げていってほしいです」と話されました。



都 ぜひ見に来てください! 萬神社にポスターを奉納

大崎中学校の特別支援学級『虹スマイル組』の生徒15名が、初詣と『おおさき福男福女選び』に合わせてポスターを作成し、12月20日(月)、都萬神社に奉納しました。

ポスターは、お正月や寅年にちなんだイラストや折り紙で賑やかにデコレーションされています。生徒は自己紹介で将来の夢や新年の目標を述べ、都萬神社総代会役員と交流しました。

2年の竹井心太郎さんは「新型コロナウイルスの影響で学校行事や地域行事が延期や短縮、中止になりました。今日の奉納が今年最後の行事だと思っています。頑張って作りました」と話されました。

